



# エヌアイだより



**病院の理念**  
私たちは、地域に根ざした消化器専門病院として、良き伝統を重んじつつ、慈愛と英知を結集し地域医療に貢献する。

**基本方針**

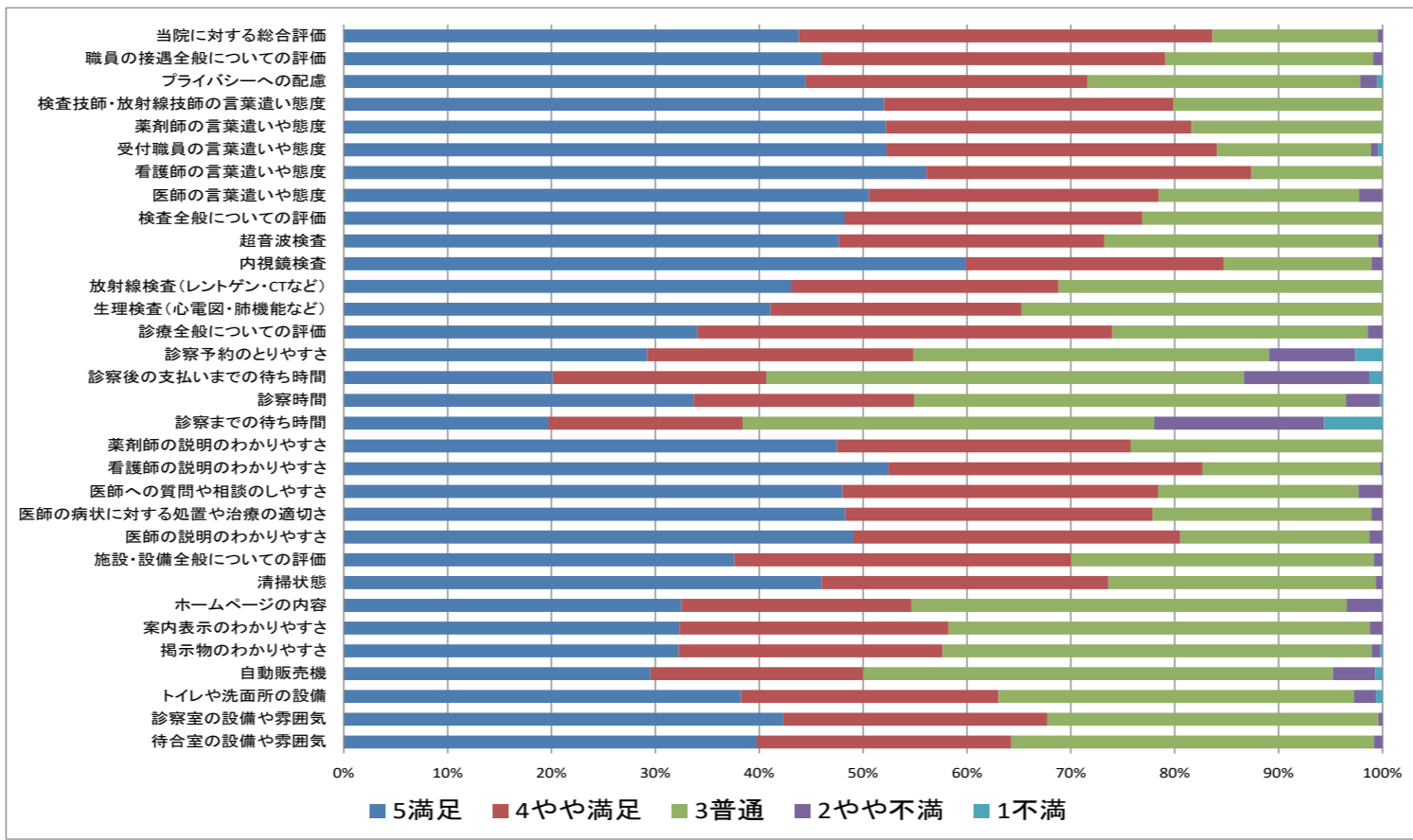
1. 私たちは、生命の尊重と人間愛とを基本とし、専門技術、知識、心を患者さんに提供するものとする。
2. 私たちは、ひとりひとりが病院の顔であるとの意識を持って、患者さんに奉仕するものとする。
3. 私たちは、ひとりひとりが常に技術知識の研鑽、向上に励み、礼節をもって患者さんに心から満足してもらうサービスを提供するものとする。
4. 私たちは、患者さんにとって良い医療を、迅速にサービスするものとする。

**患者の権利と責任**

1. 適切な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病状と経過、検査や治療の内容などについて理解しやすい言葉で説明を受ける権利があります。
3. 十分な説明と情報に基づき、自らの意志で医療内容を選択する権利があります。
4. 診療上得られた個人情報保護される権利があります。
5. 患者さんは、私たちに対し自らの健康等に関する情報を正確に伝える責任があります。

## 外来患者さま満足度アンケート

2026年2月、外来患者さま満足度調査を行いました。このグラフの他にも、数多くのご意見をいただきました。今後の診療に活かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。



## 筋活はじめてみませんか？

令和6年度から、糖尿病・高血圧・脂質異常症を主病とする患者様の総合的な治療管理に対して生活習慣病管理料が設立されました。近年増加傾向にある生活習慣病などに対応する効果的・効率的な疾患管理や重症化予防の取り組みを推進するためのものです。未来の自分のために、食事・運動・睡眠など生活習慣の見直しをはじめてみませんか？今回のテーマは運動（筋活）です。

### イスに座って太もも上げ

ポイント：お腹に力が入るのを意識して

- ①イスに浅く腰かけて背筋を伸ばし、座面をつかみます。
- ②片足を引き上げながら状態をかがめ、ゆっくりとひざを胸に引きつけ戻します。



### スクワット

ポイント：お尻を突き出して、ひざがつま先よりも前に出ないように

- ①頭の後ろで手を組み、ひざの高さまでゆっくりと腰を落とします。
- ②ゆっくりと元の姿勢に戻ります。



### アキレス腱の運動

ポイント：足を大きく動かす

- ①片手でイスの背をつかみ、片足のひざを曲げて引き上げます。
- ②足を大きく後ろへ引き、ひざ・ふくらはぎ・アキレス腱を伸ばします。



\*はじめは、5回ずつが目安になります。

週3回ほど、無理のないペースではじめていきましょう。また、ウォーキングなど有酸素運動と並行して行うことで相乗効果が期待できます。この春から、はじめてみませんか？

## 診療時間変更のお知らせ

2026年4月1日より下記の通り午後の診療時間が変更となりました

午後 5:00 ~ 7:00  
↓  
午後 4:00 ~ 6:00

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	◎
午後 4:00 ~ 6:00	○	/	○	/	○	/

◎土曜日は午前 8:30 ~ 12:00  
【休診日】日曜・祝日・年末年始

## マイナンバーカードの有効期限について

マイナンバーカードには有効期限があります。

5年毎：ICチップ内の電子証明書の更新  
10年毎：カード本体の更新

作成から5年、10年を迎える方は有効期限の2~3ヶ月前を目途に有効期限通知書が送付されますので早めに更新手続きをお願いします。有効期限内に更新できなかった場合はマイナンバーカードをお持ちの上、お住いの市区町村窓口で再発行手続きを行ってください。

<特例措置として>

マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書の有効期限が切れても、有効期限の満了日が属する月の月末から3ヶ月後の月末までは、オンライン資格確認により有効な資格情報のみ医療機関等に提供されるため、健康保険証としてご利用いただけます。



**編集後記**

今号は、「生活習慣病」を特集しました。自分の生活もいろいろ加減見直さないとなあと感じています。この時期は、毎年花粉症で体調を崩しがちです。規則正しい生活の大切さを感じています。4月は何か新しいことを始めるのに良い機会です。ご自身が受けた健診結果も活用いただき、無理のない健康づくりを始めてみませんか。

# 直腸 NET (カルチノイド) について

副院長：安藤 拓也

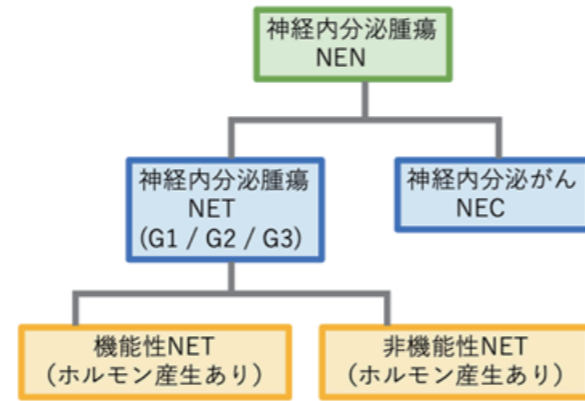
## ❖ はじめに

今回は神経内分泌腫瘍 (NET) という聞き慣れない腫瘍について説明します。以前は、「カルチノイド」と呼ばれていましたが、最近では神経内分泌腫瘍 (NET) が正式名称です。比較的まれな腫瘍ですが、消化管の NET は全消化管に発生し、そのうち約 50% が直腸に発生します。当院でも直腸 NET に対して診断・治療を積極的に行っています。

## ❖ 神経内分泌腫瘍とは

神経内分泌腫瘍 (Neuroendocrine Neoplasm: NEN) は、ホルモンなどを分泌する神経分泌細胞を原発とする腫瘍であり、比較的まれな腫瘍です。大腸や胃などの消化管、膵臓、肺など全身の臓器に発生しますが、膵・消化管での発生が約 60% を占めます。

NEN は 2 つに分類され、比較的ゆっくりと発育して低悪性度の「神経内分泌腫瘍 (Neuroendocrine Tumor: NET)」と、急速に発育して悪性度が極めて高い「神経内分泌がん (Neuroendocrine Carcinoma: NEC)」に分けられます。NET はさらに、NET G1、NET G2、NET G3 に分けられ、数字が大きくなるほど悪性度が高くなります。NEC は NET G3 よりもさらに悪性度の高い腫瘍で予後不良です。現在でも NET のことを以前からの慣例で「カルチノイド」と呼ぶこともあります。



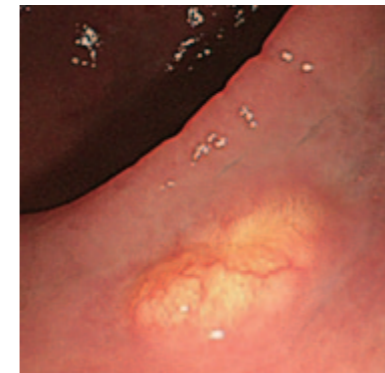
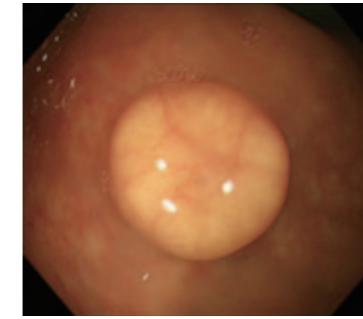
また NET にはホルモンを産生するタイプ (機能性 NET) と産生しないタイプ (非機能性 NET) があります。セロトニンなどのホルモンを産生するタイプの腫瘍では、皮膚紅潮、下痢、腹痛、喘鳴などの症状が出現することがあり、「カルチノイド症候群」(これは今でも正式な名称です。) と呼ばれます。カルチノイド症候群の診断には、セロトニンの代謝産物である 5-HIAA の尿中排出量を 1 日分の尿を採取して測定します。

## ❖ 直腸 NET について

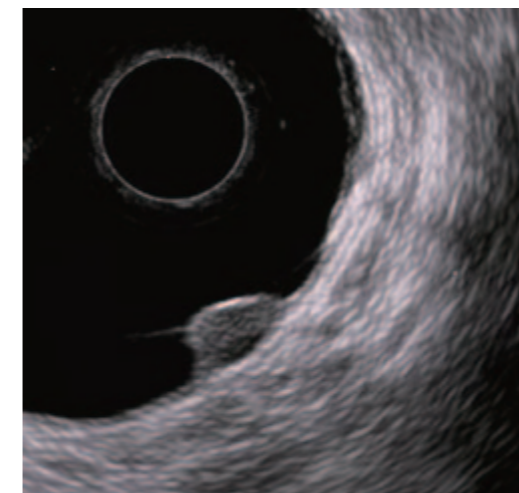
当院でも診断・治療を行っている直腸 NET について詳しく説明します。直腸 NET は全消化管の NET のうち約 50% を占めます。好発年齢は 40 ~ 50 歳代です。直腸 NET の多くは悪性度の低い NET G1/G2 ですが、他の臓器に転移する可能性もあるので悪性腫瘍として扱われます。

## ●直腸 NET の検査

・大腸内視鏡検査：直腸 NET は下部直腸に多く発生します。ほとんどが無症状で、表面が正常な粘膜に覆われている黄白色調の粘膜下腫瘍様隆起として内視鏡検査で偶然見つかることが多いです。生検検査にて診断が確定しますが、腫瘍は粘膜の深層から発生するため、通常の生検検査では腫瘍細胞が採取できずに確定診断できない場合があります。



- ・CT 検査：リンパ節転移や肝臓などの他の臓器への転移を調べます。
- ・超音波内視鏡検査 (EUS)：腫瘍の大きさや深さを正確に診断できます。



## ●直腸 NET の治療

腫瘍径が 1cm 未満の場合には、内視鏡的切除を行います。

腫瘍径が 1cm 以上の場合には、リンパ節郭清を伴う直腸切除術の適応になります。内視鏡的に切除した場合でも、病理検査 (顕微鏡検査) の結果により、リンパ節転移リスクがあると判断された場合には、リンパ節郭清を伴う直腸切除術が検討されます。直腸 NET の多い下部直腸では、手術により肛門機能に影響があり手術適応の判断は難しくなります。他の臓器に転移がある場合には、薬物療法での治療になります。

## ●当院の直腸 NET 治療実績

当院では 2021 年から 2025 年までの 5 年間で、41 例の直腸 NET の内視鏡的切除を行いました。ほとんどが 1cm 未満の小さな病変でしたが、切除後の病理検査 (顕微鏡検査) の結果により、4 例にリンパ節郭清を伴う直腸切除術を行いました。今までのところ再発例はありません。NET はゆっくりと発育するため、治療後には通常のがんよりも長期間の経過観察が必要と考えられます。

## ❖ 最後に

消化管 NET は比較的まれな腫瘍ですが、近年増加しています。多くの NET は悪性度が低いので、適切な診断や治療を行えば長期生存が期待されます。

特に直腸 NET は、手術治療では身体の負担が大きくなりますが、1cm 未満の大きさで見つかり内視鏡的切除が可能です。早期発見には大腸内視鏡検査が有用です。当院では直腸 NET の診断・治療を多く行っていますので、是非ご相談下さい。